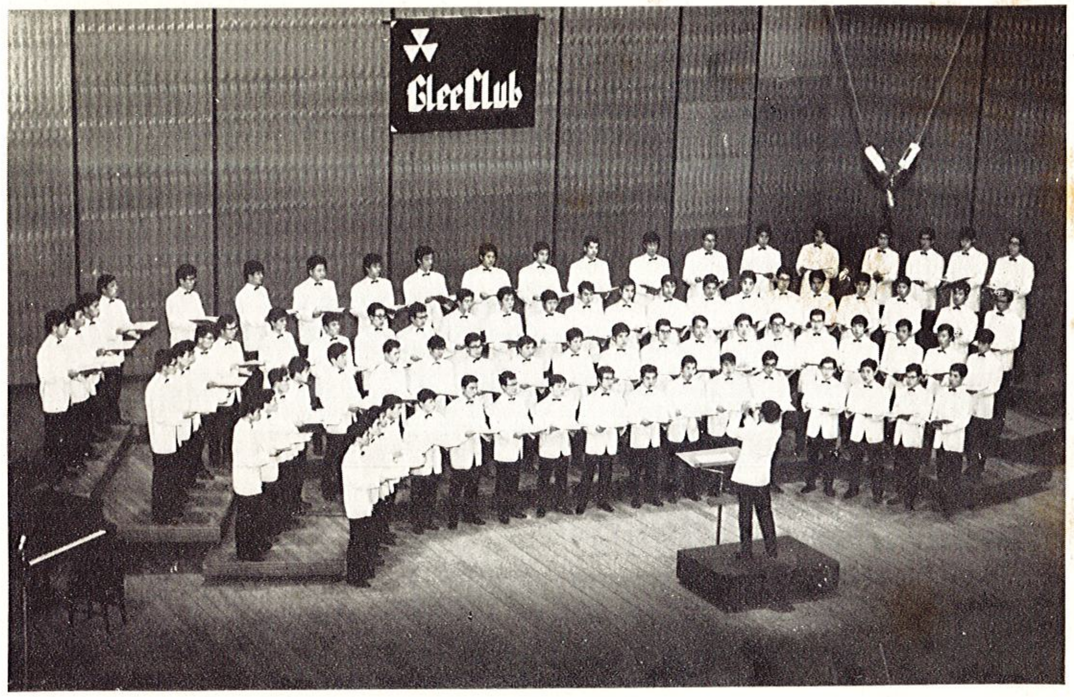
同志社グリークラブ
定期演奏会

同志社グリークラブ
創立60周年記念
定期演奏会
同志社創立89周年

昭和39年11月18日（水）	P.M. 6:30	大阪毎日ホール	主催	同志社グリークラブ
昭和39年11月23日（月）	P.M. 6:30	京都会館第1ホール	主催	同志社グリークラブ
昭和39年11月30日（月）	P.M. 6:30	神戸国際会館	主催	同志社校友会神戸支部
昭和39年12月4日（金）	P.M. 6:30	東京文化会館大ホール	主催	同志社グリークラブ



私の作品は私の心から、私の不幸な境遇から生まれたものだ。悲哀から生まれたものだけが、最も大きな慰めを外界に放射する。

――シューベルトの日記より――

同志社総長
住　谷　悦　治

『誰が風を見たでしょう』と言う童謡があります。『僕もあなたも見やしない』と子供達は歌います。しかし作家や詩人の眼には若葉の梢に吹く風は緑色に、みのれる田面に吹く風は黄金色に、秋たけた長良堤、一叢芦に吹く夜明けの風は黒くうつります。このように表現されるとわたくしたちの眼にも、なるほどその色が見えるようで、作家や詩人の感覚の鋭さ、情緒の豊かさ、また表現の巧みさに感服するのであります。北斎の「赤富士」の版画絵は、雪は白いものだという常識を芸術家の審美眼と観察の深さによって打破しています。

同じものを見てもこのように異なるのは、その人の持つ情緒や審美感覚の深さ高さの相違によるのでありますが、わたくしたちも同じくこの世に生を享けたからには、あらゆる生活の部面に豊かな情緒・感覚を持ちたいものです。

ところでこの情緒や感覚は若干の差はあっても誰しも持っているのですが、恰も金剛石のように磨かれ研がれてこそその光を放つことができるので、画家にしろ、音楽家にしろ、巨匠と呼ばれている人びとは、普通人以上に心を打ちこんだ研鑽努力の末、自らの情緒や感覚を、豊かに且つ鋭く磨きあげ、巧みな表現能力を持つに至ったのであります。

同志社には学生諸君が、学業の余暇を利用して自らの情緒感覚をみがくため、地道に精進している多くの文化団体があります。このグリークラブはこれら文化団体の最も古い輝かしい歴史を持つクラブで今年は創立60周年を迎えます。60年の間に培なわれた伝統は、現クラブ員によって受けつがれていよいよ磨かれ、成長しているものと確信します。毎年定期演奏会を催し、１年の精進の成果をご披露していますが、いわば還暦を迎えた当クラブ成長の歩みを顧りみ、今日の隆昌を眼のあたり見られますことは誠によろこばしいことであります。

学生諸君が人生の基盤を形成する若い時代に大いに研鑽をつみ、いよいよ情緒を豊かにし、スケールの大きい丈夫に成長されることを祈って已みません。グリークラブとこれら若人の前途を心から祝福するとともに、今後共皆様方の温かいご指導ご支援をお願い申し上げます。

同志社グリークラブ
顧問　　遠　藤　　　彰

この秋のグリークラブ定期演奏会は、クラブ創立60周年記念ということで、部員一同とくべつの意気ごみであります。現名誉顧問片桐哲先生が同好の士をかたらい本学において男声合唱を始められたのが明治40年頃でありましたが、それ以来グリークラブは、平穏の日も戦乱の日も、盛時にあっても衰微の時も、変ることなく「新らしき歌もて」（詩篇98）天地の創造者の恵みを讃えてきました。

明治大正昭和の各時代に、この歌声をつぎつぎに伝えてくれた多くの先輩の労苦を感謝し、これからもまたわれわれは、苦悩と模索の時代に明るく創造的な歴史を築いて行かねばならぬと考えています。

今回の定期演奏会が、このような決意のもとに多くの成果をあげ得ますようにそして十分皆様の御鑑賞に堪え得るものでありますように願っております。

Message

先輩代表
松　本　寛　二

同志社グリークラブが今年で60才になった。私のグリー時代に、35周年を祝い、グリーが生んだ名ピアニスト宅孝二氏やオーガニスト大中寅二氏など大先輩を迎えて記念音楽会を開いたことも、もう古い思い出となってしまった。„60才″といえば、人間の年で言えばまさに還歴のめでたい年、老境第一歩といったところだが、寿命がのびた最近の年令からみるなら、なお働き盛りであり、また人間的にも、もっとも円熟期に入ったところである。

グリークラブの60才を人間の60才と比較することはおよそ見当違いだが、かってのグリーを知る私には、現在のグリーは確かにその時期に来ていると思えてならないのだ。僅か30人足らずのメンバー。そのうえ僅かな練習時間で、がらでもない難曲を歌っていた当時とくらべるなら、メンバーの数はもちろん、発声、合唱技術、その他すべての面に格段の違いがある。恐らく同志社グリーが現在のレベル以上にさらに大きく飛躍することは大変なことだと思う。„60年″を記念するこの音楽会は、そういう意味でも大事な、大事な演奏会である。地元の京都をはじめ、大阪、神戸、そして東京にまで進出して開かれるこの演奏会はグリー再出発の第一歩かも知れないし、それだけに大きな期待がかけられている。どうか円熟期に入った同志社グリークラブにふさわしい立派な、そして格調の高い演奏をやってもらいたい。

12月には、60年前数名の仲間と同志社グリークラブをつくり、初代の指揮者となった現名誉顧門の片桐哲先生を中心に、ＯＢ、学生のすべてが京都に集まり、盛大な記念会を開くことになっている。まことに意義深いことである。

改めてグリーの60年を祝うとともに各地で開かれる記念演奏会の成功と、これを契機に、グリークラブの再発展を祈ってやまない。

東西四大学合唱連盟

この度の60周年記念リサイタルを開催されるにつきまして、心から御悦び申し上げます。ときには猛烈な対抗意識を持って張り合い、又あるときには兄弟のように仲良く演奏会を開く貴クラブがますます発展の道を歩まれることは、同じ合唱をする仲間として心強い限りです。

他の音楽部門に比較して合唱の分野では、アマチュア団体が大きな比重を占めており、とりわけ、学生団体の責任は大きく、今後も日本の合唱界発展の為に、我々は共に手を携え励まなければなりません。その発展の中心となられ、大いに活躍されんことを御願い致します。

今宵、伝統の力、先輩の方々の地道な積み重ねに支えられ、厳しかった練習の成果を発表なさる皆様に、心からの拍手をお送りしたいと思います。若い情熱と努力の結晶が美しいハーモニーとなり、生きた音楽となって会場一杯に広がり、聴く者の心を揺り動かされる事を期待しています。

本当におめでとう！

同志社校友会々長
村　田　竹　治　郎

私達は近く11月29日の同志社創立記念日を迎えんとしている。同志社永年の慣習によると私達はこの日を年々懐旧、反省の日として、学園設立前後の日本の事務と時勢を回想し、新島先生の立学の精神を偲び、併せて過去１カ年の努力の跡を反省して新しき前進に移る出発の日とも受け取っている。

同志社大学音楽団体の一つ、同志社グリークラブは、50余年の歴史を持つ同種団体中、学内最古最大の由緒ある組織であり、同団の多年の活動は、同志社の文化運動の一面、わけて情操教育の上に、宗教音楽への寄与等々に、私達同志社人が多年感謝と敬意を贈っているところのものである。

なおまた、本年は恒例による創立記念年度行事の一環として東京、大阪、神戸京都において音楽会開催の計画中とききき、地方関係各位の同団に対する多年の支持愛顧を感謝すると共に、今回の計画のそれぞれの企図も従来同様各地の大衆と関係学生、父兄、校友、同窓の各位にそれぞれの立場においてのこの上許される範囲の御協力援助により成功することを祈りたい。

なお、私達はこの機会に文化運動、体育活動が教育事業の重要なる一面でもあると同時に、わが同志社には更に今一面の重要なるもののあることを忘れてはならないと信じている。昭和５年２月、元校友会々長中瀬古六郎博士は同志社50年史の巻頭序文に

「同志社の歴史は広大な校舎や敷地でもなく、学生数や教職員の学位や肩書きでもない。教育者の功罪は繋って教職関係者一同のそれぞれの素養鍛練と、密室裡の熱禱と、研究室裡の苦闘とに是れ因るものである」

と私達の日常の当然の態度を記されている。私達にこの伝統、この願いのある一事をも大方に併せて了承を願う者である。

DOSHISHA COLLEGE SONG — W.(M) Vories / Carl Wilhelm

P R O G R A M M E

I **MESSE SOLENNELLE** én ré mineur

Pour quatuor voix d'hommes — Albert Duhaupas

Kyrie
Gloria
Credo
Sanctus - O Saltaris
Agnus Dei

—— intermission ——

II **Ausgewählte Werke für Männerchor** — Franz Schubert

Der Gondelfahrer	Op. 28
Nachthelle	Op. 134
Gott meine Zuversicht	Op. 132
Widerspruch	Op. 105 Nr. 1

III **FIVE NEGRO SPIRITUALS** — 福永陽一郎編

Sometimes I feel like a motherless child
Honor ! Honor !
Steal away to Jesus
There is a balm in Gilead
Ain'-a that a good news ?

—— intermission ——

IV **CHANSONNIER FRANCAIS**

Neuf chants traditionnelle harmonises pour choeur d'homme

福永陽一郎編

〔60周年記念依嘱作品 — 初演〕

Aupre de ma blonde
Frére Jacques
Il etait un' bergére
Alouette
Fais dodo, Colas
J'ai du bon tabac
Sur Ie pont d'Avignon
Au clair de la lune
Vive lamour

V **男声合唱組曲「わが歳月」** — 阪田寛夫作詩 / 大中恩作曲

〔60周年記念依嘱作品 — 初演〕

わが二月
春
空谷
葉月のお月
十月
音立てて

指揮	I.IV.V.	福永陽一郎
	II.III.	中川清
ピアノ		椿園子
エレクトーン	京阪神	森本健治
	東京	菊池雅春

〔ヤマハ・エレクトーンE・I型使用〕

男声四部合唱のための
荘厳ミサ曲　ニ短調
アルベール・デュ オウパ作曲

ミサは、ローマ・カトリック教会の礼拝儀式であって、きわめて略式なものは「読誦ミサ」といわれ、全く音楽を用いないか、或はグレゴリオ聖歌が単旋律でとなえられるにすぎない。一方、司教や大司教などの高位聖職者が司式する正式のミサは、儀式としても大がかりなもので、聖歌隊や、各種の装飾、薫香などを用いておこない、このほうは「荘厳ミサ」と呼ばれ、かなり長時間にわたる礼拝である。この「荘厳ミサ」のための音楽は、15、6 世紀にもっとも隆盛をきわめた純声楽的なものから、19、20世紀の大管絃楽の伴奏をともなうものまで、大小の作曲家によって無数につくられている。ミサのための音楽は、その演奏形態の拡大にともなって、次第に純礼拝の用に共せられるものからはみだしてゆき、演奏会場に持ちこまれた。こうした「演奏会用ミサ曲」に於いては、本来、司式者によってとなえられるべき「イントナチオン」——（「グローリア」ならば、はじめの四語。グレゴリアンによってとなえられる。）——にも作曲がつけられていて、儀式用としては、いささか外面的効果の華麗すぎるものがある。本日演奏されるデュオウパ作曲のものは、フランスの大合唱運動「オルフェオン」——19世紀前半から発達したもので、合唱祭やコンクールを開催し、会長には、大作曲家シャルル・グノーも就任していたことがあり、グノーにも有名なト長調のオルフェオン・ミサがある。——の合唱祭のために書かれたもので、演奏会用ミサ曲の典型である。

アルベール・デュオウパについては、アラス大寺院のオルガニスト兼聖歌隊長であったことと、オルフェオンの指導者であったこと以外、何も知られていない。この荘厳ミサ曲は、当時ローマの最高法院に出向中のオーヴェルニュ公に捧げられている。（以上は、楽譜の初頁に記されているところで、現在、日本では、これ以上のことは調査の方法がない。）

この華麗な無伴奏男声合唱のためのミサ曲を日本に紹介されたのは、大阪の林雄一郎氏で、関西学院グリークラブによって1949年に初演されて以来、他にも慶応ワグネルソサィェティ、上智大学グリークラブ、西南学院グリークラブなどによっても演奏されているが、上智大以外はいずれも抄演である。同志社グリークラブが1957年の全日本合唱コンクールで、以後破られたことがない完全優勝の記録を建てたときの自由曲が、このミサ曲の「グローリア」であった。同年やはり全日本で優勝したクロバークラブの自由曲もこのミサ曲の「キリエ」であって、以後この二曲は、よくコンクール用に使用されるようになった。なお、クロバークラブは、1959年のリサイタルで、抄演ながら全曲演奏を行なっている。

今回の同志社グリークラブの上演は、2年間にわたって準備され、原調による完全演奏として、日本で初めてのものであり、日本のミサ曲演奏史上、1つの金字塔と考えられる。演奏会に於ける宗教音楽演奏については議論の多いところであるが、宗教曲演奏に伝統を持つ同志社グリークラブは、長年その研究に努力を続けており、音楽的完成度の高さに於いて、宗教的感銘を獲得しようとしている。その意味でも今夕は一つの完成が発見される筈である。

男声合唱名曲集
フランツ・シューベルト作曲

歌曲の王として、ことさら言及するまでもないフランツ・シューベルトには、約80曲の男声合唱曲がある。その創作年代は、彼の16才のときから30才（死の前年）にまでわたっていて、当時のウィーンで、どのように男声合唱が隆盛していたかがわかる。また、彼の混声合唱のための作品は、大部分が宗教曲であり、女声合唱曲は、自作自編の5曲のみであるから、彼自身が男声合唱を愛していたことが、このように多くの曲を書かせた原因でもあろう。シューベルト以前には、モツアルトやベートーヴェンが、オペラの中で使用した以外に、大作曲家が男声合唱を書いた例は少ないのだから、ドイツの男声合唱はシューベルトによって確立されたと云っても、過言ではない。

ウィーンでは古くから少年合唱が発達していたためであろうか、19世紀のウィーン系の作曲家による男声合唱曲は、音域が非常に広く、とても成年に達してから訓練を受けたものには克服しがたい困難さをともなっており、なおかつ、その音型やリズムの軽やかさはイタリア・カストラートの伝統を引きついでいるかの如くである。シューベルトの作品もこの例にもれず、三オクターヴにわたる音域と゛高声部にかぎらず用いられているコロラトウラ・パッセージは、その独特な転調と共に、絶妙な美しさを生みだす要因となっていて、それゆえ、歌唱上の困難さは限度に達している。日本で、これほど愛好されているシューベルトの、男声合唱曲が、わずかの小品をのぞいて、あまり上演されず、されても満足な結果を得られることが少ないのは、以上のような理由からである。

シューベルトの男声合唱曲のうち、ピアノ伴奏をともなったものは、いずれも比較的大きな構成になっており、独唱パートを持っていることも少なくない。伴奏は単に音型を維持するだけでなく、ロマンティクな情景を表現したり、ドラマティックな情熱を爆発させたりする。初期の歌曲からすでに見られる、ピアノと歌との「共同作業」が、ここでも随所に発見出来る。そうして、男声合唱の純正調とピアノの平均率が、お互に決して融合することのないものである以上、演奏上の困難さは、増大するばかりである。こうした多大の困難さを克服しようとする意欲と勇気を呼びおこすもの、それこそ、シューベルトの音楽の、比較を絶した美しさに他ならない。

「ゴンドラを漕ぐ人」

シューベルトの伴奏付男声合唱曲のうちでは、最もよく知られた曲であるが、南欧風の雰囲気と、夜のしずけさと、水のひだのゆれるさまの非常な美しさは、天才の創造物としか云いようがない。

月と星が　輝き　踊る　月の光の中で　小舟が　ゆれて　人の世を忘れ去った私は　大洋のなかを
自由にときはなたれて　さまよっているようだ
聖マルコの塔の鐘が　真夜中を打つ。　すべてのものが　平和のうちに眠っているのに
ただ、船頭だけが起きて…………

「夜　明　け」

夜が　すっかり晴れて　空気が　澄みきっている　家の屋根が　銀色に明るく輝やいている
不思議だ。　豊かにあふれて　悲しみも憎しみもなく　明るく　自由で　清らかなもの。
私の心に　光りはない　が　夜明りに向って　心を開こう
夜がすっかり晴れて　空気が　澄みきっている　家の屋根が　銀色に明るく輝いている

まさにシューベルト的な世界。シューベルトが発明した、ピアノのこまかいきざみの音型に乗って、詩と夢と、転調が、翼をひろげて飛びさってゆくような名曲である。

「主はわが牧者なり」

詩論第23編によってつくられた名曲。のちに作曲者自身によって、混声合唱曲にも女声合唱曲にも編曲された。讃美歌的な、和声中心の音楽であるが、施律の美しさも、たとえようがない。

「矛　　盾」

シューベルトの男性的な面をあらわした、勇壮きわまりない曲。無限なものへの憧れと、有限なものへの正確さの追求。この二律背反をうたった名曲こそ、今日の音楽演奏の真理をうがっていると云える。

60周年記念委嘱作品について

5つの黒人霊歌

日本の男声合唱団の主なレパートリィの一つとして黒人霊歌がさかんにうたわれだしたのは、割合に近年のことである。しかし、関西や九州のミッション・スクールでは、昭和の初期から、黒人霊歌がうたわれていた記録がある。もっとも、本場のアメリカでさえ、黒人霊歌の研究が確立されたのは、ここ10年ばかりの間であるから、当時、日本に輸入されたものは、すべてゴスペルソングの形をとっていたと思われる。伝道唱歌とも訳されるゴスペルソングは、黒人の歌と理解している向が、とくにジャズ音楽研究家の中に多いようであるが、ゴスペルソングは、本来、白人が教えた讃美歌の黒人風編曲であって、本当の黒人のオリジナルではない。

エール大学グリークラブ（来年訪日のアメリカで最も伝統あるグリークラブの一つ。）の使用していた楽譜が出版されると、日本にも輸入されて、戦中戦後にかけて、よくうたわれた。この種の編曲は、白人による「アメリカ民謡」の合唱用編曲の一種であって、元唄は黒人霊歌であるが、編曲は黒人音楽の特性を失っているものが少なくない。しかし民族的特性が少ないほど、容易にうたえるわけだから、その意味で、現在でも親しまれている。

黒人霊歌の楽譜化、合唱化については、W・バーレイ、H・ジョンソン、W・ドウソンの線をたどるのが正統的である。始祖バーレイは、あまりに西欧的であり、ジョンソンはあまりにオリジナルに近く単純であるとすれば、W・ドウソンこそ、現在もっとも権威ある黒人霊歌編曲者といわねばならない。デ・ポア合唱団は勿論のこと、ロバート・ショウ合唱団も、ロジェ・ワグナー合唱団も、ドウソンの編曲をうたっている。（自作品を別として）。本日うたわれる福永陽一郎編曲の5曲のうち、3曲までがW・ドウソンの型を借りている。なお、W・ドウソンは、黒人音楽研究の総本山、タスケギー・インスティチュートの所長である。

「時には母のない子のように」

非常に単純な、むしろ退屈とさえいえるくらいの元唄であるが、最初から、演奏会用にまとめられた歌曲として、マリアン・アンダーソンによって発表されたため、非常に有名になった。（トスカニーニが100年に1人の声といったマリアン・アンダーソンは1953年来日の際、同志社グリークラブを来訪している）

黒人が、自分たちの絶望的状態を思わず声に出した、といった悲痛な歌である。

「ほむべきかな」

H・ジョンソンによって発表された、明るい活気にみちた霊歌で、解放後にうたわれるようになった歌と見てよく、黒人音楽の特徴は充分にそなえているが、奴隷生活の影はない。

「イエスのみもとへ」

最も古くから知られている霊歌。この時代のものとしては、「 Nobody Knows that trouble I see 」とか「Swing low sweet chariot 」とか有名なものが多い。勿論、奴隷生活のつらさをうったえ、救いを求めて、信仰にすがるうたである。単純な二部分形式の中に無限の美しさがこめられている。

「ギレアデの乳香」

キリストが生れた時、東方の3人の博士の1人によって、宝物と共に捧げられ、また、キリストが十字架上で受けた傷口にぬられたという薬物が「乳香」であるが、黒人たちも、鞭で打たれたりして、いつも肉体上の傷を持っていたから、そうした、痛みをやわらげてくれる薬物に対するあこがれは強かった。しかし、薬物は、信仰という精神的な形でしか、彼等にあたえられなかったことを、この歌は示している。歌も優しさにあふれた霊歌の一つである。美しい。

「良き知らせじゃないか」

これは、明るい歌であるが、奴隷生活の中から生れたことは、うたがいない。いつも「解放」という「よい知らせ」を待ちこがれていて黒人たちの期待がふくらんで、本来の楽天性と結びついた時、こうした明るい歌が生れたものといえる。するどいシンコペーションの連続が、異常な活力を支えている。

60周年記念依嘱作品について

同志社グリークラブでは60周年を記念して、その定期演奏会のために、二つの作品の製作を依頼した。一つはこの10年間、同志社グリークラブに対して、最も多数の編曲を提供された現技術顧問、福永陽一郎先生に新鮮なレパートリイを生んでいただくことともう一つは、大先輩、大中寅二先生の御令息で、現代日本の代表的作曲家の一人である大中恩先生に、永久に記念すべき新作を創っていただくこと、以上の二作品である。

編曲作品のほうは、今まで、日本の男声合唱のレパートリイとして、まとまったものが全然残されていない「古いフランスの民謡」がとりあげられ、九曲による集大成がこの八月に完成、今後の日本の合唱界に、一つの新らしい分野を開拓、提供したと考えられる。その上、この作品は新楽器「エレクトーン」の機能をフルに生かした伴奏が書かれており、その意味でも、新鮮かつ前進的な編曲と云える。

一方、新作依頼のほうは1963年度幹事会によって、正式に決定されたのが、昨年9月。当時の幹事長、土生邦彦君から、大中恩氏に交渉がおこなわれ、快諾を得た。

11月に入り、大中氏から、詩の方も、阪田寛夫氏に新作を依頼するむね連絡があり、大中氏とのコンビで、数多くの名作を生んでこられた阪田氏に対して、クラブとして異存がある筈がなく、ここに、全くの新作が誕生することになった。

今年、二月、完成した新作品は、予想をはるかに上まわる傑作で、現代の世相を、するどく、かつ巧妙にとらえた内容は、ユーモラスに、又、ペーソスにあふれた詩文として表現され、その詩に対して、詩があって曲がつけられたのか、曲があって詩がつけられたのか判別できぬくらい、完全に同体となった音楽は、技術的にもうたい甲斐のある、自然と熱がこもってくるような男声合唱の名曲であった。関西では、今年度の東西四大学合唱祭に於て初演され、圧倒的称賛を博した。

同志社グリークラブは、創立60周年を記念して、日本の男声合唱曲のなかで一、二を争う名曲が生れたことを誇りに思うと同時に、阪田、大中両先生に深い感謝を捧げ、今後この傑作がひろくうたわれることを期待するものである。

尚、「九つの古い民謡による男声合唱のためのフランスの小唄」は、フランスらしい明るさと、シャレた味わいのある、次の九つの有名な民謡に取材している。

1. ブロンド娘のそばで
2. 寝坊のジャック
3. 羊飼いの娘
4. ひばり
5. ニコラス坊やの子守唄
6. おいしい煙草
7. アヴィニョンの橋
8. 月の光に
9. 恋愛讃歌

組曲「わが歳月」について

大中　恩

同志社グリークラブ60周年を記念しておくったこの組曲は、１年12ケ月の中の偶数月をとりあげて歌った６曲で構成されています。作詞者阪田寛夫氏は大阪出身の人で、大変興味深い詩を次々に発表し、氏の詩感に魅せられて、私も数多くの歌曲、合唱曲、こどもの歌を創って来ました。男声合唱の組曲を書いたのはこれが２つ目です。お互いに気心が知れているせいというのか、とにかく頼めばだまっていても私が書きたいなと思っているようなテーマと語感をもったものをおくってくれるので、この組曲も２月23日から26日迄に一気に書きあげてしまいました。ですから詩の語りを、音楽もそのまま素直に語っているという部分が自然多くなってきています。混声、女声、男声合唱のうち、実をいって男声合唱がいちばん手がけた数も少なく、特に多人数の合唱に直面する機会も少なかったので、試みようとすることがちょっと多すぎたようです。しかし私本来の合唱団により多く語らせようとする態度は変えておりませんので、若い学生諸君にはつかみにくいというか、溢れるものを投げ出しにくいというような面も生じたかもしれないと思っています。

「わが２月」は凍てつくような寒さを感じさせて、「春」はいかにも飄々と「空谷」は都会のいき苦しさを。しゃべりの面白さを生かした「葉月のお月」。「10月」は〝幸なるかな〟で一気に押し通し、ちょっとユーモラスに、「音を立てて」は曲の構成どおり、しっかりした土台に乗って荘重に。以上のように進められていくこの組曲が、例によって、福永さんいわれるところの「ちょっと手の込んだ転調」やテンポの変化を、同志社グリークラブの諸君が快く聴かせてくれるだろうことを、心から期待しています。

Ⅰ．わが二月

歩みきて、ラーメン屋台の裏露地に　シャム猫の首ころがれり、ひげ長き首をけとばせば青白き火花　ぱちぱち、とぶかと見えて、かさとくだけぬ、風吹き星落つ我が二月。

Ⅱ．春

文学士、ボァン・トン、文学士ボァン・トン
お待ち遠さま、さあ参りましょ
口笛を、口笛色に、ミネトンカ　トンカ　トンカ
トンコロリン、文学士ボァントン
何にもないよ、もう春っきり
南京豆の宙返り、プランタンカ　タンカ　タンカ
タンコロリン、文学士ボァントン
きみの靴の下、たんぽぽが死んでる。

Ⅲ．空　谷

──しめやかな５月は去り、はや６月──
潮は満ち、河辺に寄せる漣に業深き、地球の今なお、廻りつつあるを知る。ビルに、棲む処女たちの白き腕は、余命なき夏の蝶、電線をゆすぶり、遠き山をゆすぶり、自らの重みに屈しつつ、満員電車は走る。あわれ６月の都大路は砂漠にて、処女の腋毛は死せる草、象たちよ隊伍を組みて空谷を歩め、犀歩め。

Ⅳ．葉月のお月

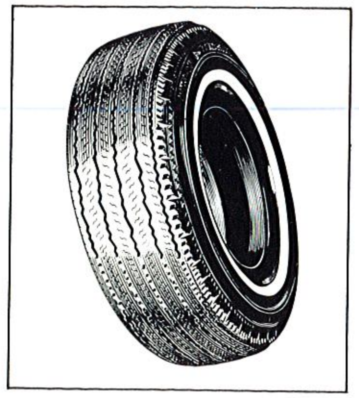
こんやは２時間も待ったに　なんで来てくれなんだのか　おれは　ほんまにつらい　あんまりつらいから関西線に　とびこんで死にたいわ　そやけどあんたをうらみはせんで　あんたはやさしいて　ええひとやから　ころしたりせえへん　死ぬのんは　わしの方や　あんたは心がまっすぐして　おれは大まがり　さりながら　わいの胸に穴あいて　風がすかすか抜けよんねん　つめとうてくるしいて　まるでろうやにほりこまれて　電気ぱちんと消されたみたいや　ほんまに切ない　お月さん　あほうな事を云いました　さいなら　わしゃもうあかへん死なんでおれへん　電車がええのや　ガーツときたら　ギョキッと首がこんころぶわ　そやけども昔から女に２時間待たされたからて　死んだ男がおるやろか　それを思うとはずかしい

Ⅴ．十　月

10月に生れし者は、幸なるかな、その人は空を見ん。10月に生れし者は幸なるかな、その人は、悲しみを得ん。

Ⅵ．音立てて

音を立てて、今年が崩れて行く、もうあと少しで、のぼりつめるところだったのに。──
月と日が崩れ、明日と昨日が崩れ、がらがらと音立てて崩れ、瓦礫の街を、おれは走る。走る。


●
ハイウェイ時代のトップをはしる
高速乗用車タイヤ
ダンロップ・ダンセーフ
販売元　日本ダンロップ護謨株式会社

ウィーンの夏の日

遠藤　彰

この８月、スイスにおける在外研究も大詰めの頃、ここまで来ていて音楽の都ウィーンを見ずに帰る法はなかろうと、チューリヒから往復1600キロ４日間の旅を強行した。

西のパリ、東のウィーンとうたわれたその町の美しさは想像以上であったし、ルイ王家に対比されるハプスブルク王家の盛時を偲ばせる文化財は全市を覆う感があった。しかし、ヴェルヴェデーレ宮殿の豪華さやシェーンブルン離宮の壮麗さがわたくしの眼を楽しませてくれたことは確かであったとしても、なおわたくしの心はそれらによってさして感銘を与えられることはなかった。

だが、とある公園の一隅に、夕闇の木立を背にして幼い天使たちに囲まれて立つモーツァルトの像を見出したとき、わたくしはいいようもない感動に打たれて立ちつくした。この感動は、やがて彼の住んだ家を訪れ、ベートーヴェンの仮住いを見、シューベルトの生家を訪ねるに及んで最高潮に達した。王侯貴族のけんらん豪奢な生活に較べて、この人たちのそれはまた何と貧しくつつましいものであったことか。

シューベルトの家は、市の中心部から北郊に抜けるヌッスドルファー街に面して立っていた。当時この辺りは町のはずれであったのが、今は賑やかな電車通りになっている。彼の家族は２階住いであって、彼は14人兄弟の13番目であった。案内の婦人が「彼はここで生まれたのです」といったそこは台所であった。財も土地も王冠もなかったけれども、学校教師の父と働き者の母とよき兄弟たちの愛に包まれて彼の楽才は汚れを知らずに成長した。湧れ出る楽想は次々に譜面に表わされ珠玉の輝きを放った。そして、ベートーヴェンの葬列に泣きながらたいまつをかざしつつ柩を護って歩いたその翌年、あたらチブスによって彼は世を去ったのである。31才であった。陳列ケースに納められた父親の名によるフランツ・シューベルトの告別式通知状を読んだ時、わたくしの眼は涙にかすんでしまった。

暗い陽ざしの外へ出て一人歩きつつ、遠いウィーンまでやって来たことをわたくしはこの上なく嬉しく思った。

（グリークラブ顧問　同志社大学教授）

秋風から肌をまもる

メイクアップを落した素顔が人の心を奪ったり、反対に失望させたりします。
毎日の朝晩の、小さなお手入れのつみ重ねがはっきりわかるからです。
空気が乾いて、冷たくなってゆくこれからなら、レーデボーテをたっぷり使って、いつも肌にうるおいをもたせて下さい。
ゆたかな栄養がそのみずみずしさを守ります。それがメイクアップを生かす鍵ともなります。すばらしい乳液です。
資生堂ドルックス
レーデボーテ
ドライスキン用・オイリイスキン用・オーダレス
── 各400円 ──
≪花椿会≫ご入会のチャンス
資生堂化粧品ご愛用者の会──花椿会。
全国の、たくさんのかたがたがお入りになっています。
毎年すてきな記念品をお贈りしています。
会費は無料。あなたも、ぜひお入りください。

福永陽一郎氏

1926年4月30日神戸生れ。

井口基成、豊増昇両氏にピアノを。近衛秀麿、M・グルリット両氏に指揮法、管弦楽法、作曲法を師事。

現在、藤原歌劇団常任指揮者。

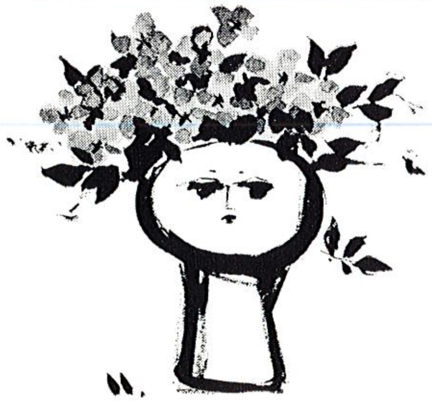
歌劇指揮者として日本で屈指のベテランの一人であるが、合唱音楽に関して経験が深く、合唱指揮活動及び合唱団の編曲作品は数えることが困難なほど多い。

大久保昭男氏

昭和28年東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。カルメン、黒船、ルサルカ等オペラに出演。矢田部勁吉氏に師事。現在長門美保歌劇団に所属。声専音楽学校講師

中村博之氏

昭和35年東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。渡辺高之助、佐々木成子両氏に師事。昭和32年、清水脩作曲セロ弾きゴーシュでデビュー。フィガロの結婚、カルメン、青空を射る男、等いくつかのオペラに出演しているが、むしろオペラより歌曲に本領を見出し、日本歌曲を研究している。昭和36年「新進声楽家の夕べ」で奨励賞を受賞。現在二期会会員。



こみじみと心に通うおくりもの

創作陶器

たち吉

京・四条富小路角・河原町四条上　東京・銀座5－4
(22) 7147～9　(22) 5022　(571) 2924

椿　園子氏

昭和16年1月1日京都生れ。

紫明小学校、加茂中学校を経て堀川高等学校音楽コースピアノ科に入学し、34年同校作曲科卒業、36年京都市立音楽短期大学を首席にて卒業し、同時に同校作曲科助手に任命され、現在に至る。

森本健治氏

菊池雅春氏

日本で、新しい電子楽器として、ヤマハ・エレクトーンが開発されて以来、10年近くたとうとしていますが、森本健治さんは、そのごく初期から、この楽器の研究と紹介につくされてきた人です。私は、もう何年も前から、この楽器と合唱の結合した形を、いわゆる宗教曲演奏のための、パイプオルガンの代用として以外に、種々こころみてきましたが、その都度、森本さんが協力して下さったことが忘れられません。まだこの楽器の能力について、ほとんどのことが知られていなかった時、森本さんは、無知な私を助けて、素晴らしい効果をあげて下さいました。今回また、新しい試みをするに当って、森本さんの協力を得られたことは、この上ない幸運と信じます。

今年、私は、オペラ、ミュージカル、ムードミュージックと、数々の舞台を、エレクトーンとの共演で試みてきましたが、そのほとんどの制作を手伝ってくれたのが、新進作曲家、菊池雅春君でした。その中には、彼自身の作品であるミュージカル「蒼い湖」もありました。彼は、この秋、色々の作曲コンクールに参加していますが、きっとよい成績をとってくれるものと期待しています。今や菊池君は、私が東京でエレクトーンとの共演をするとき、かけがえのないパートナーです。

(福永陽一郎記)

中川　清氏

“雨降りて地かたまる”

私共グリークラブは早60周年を迎えることになりました。その間に、幾多の諸先輩の歩んだ道は如何に苦しいものであったかは想像も出来ない程だと思います。

しかし、その根底に流れて、絶えずその前進を支えていたものは、共通に云える「学生らしい若さと努力」であり、共に歌うことによって得られる美しい「私」であったと思います。だが、そこから生ずる伝統たるものが我々を苦しめます。60年もの伝統のある同志社グリーは上手であるのが当然であると云うことです。けれども、その内に滞在出来るのは4年間だけです。しかし、現実に60周年を迎え、やはり、その内で一番素晴らしい演奏会をしたいし、すべきであると思います。

そのことは、クラブ員全員が入部以来一人一人の心に契って来た筈です。

故事熟語の“石にも立つ矢”の如く、懸命な努力は、きっと、その意を達成 すると確信します。そして、私共の今夕の演奏会は、クーベルタンの『……その人が如何に努力したか』と云うことだけでは、すまされない一回勝負なのです。しかし、この様に重要な時期に指揮が出来ることに責任を感ずると共に、最大の嬉しさをかくすことが出来ません。

さて、この私共の努力が実際に“雨降って地かたまる”の演奏会であるかは、皆様方の御判断にお任せするとして、最後に、今夕御鑑賞下さいましたことを心から感謝致します。

ホームメード・クッキーズ

御婚礼の引出もの　御進物に最適

純欧風銘菓

泉屋

京都店烏丸二条　(23) 4185～8

大阪店　梅田新阪神ビル1階専門店　TEL 大阪 341－9369番
神戸店　阪急電鉄神戸線御影駅前　TEL 神戸 85－5066番
名古屋店　駅前新名古屋ビル南館地下2階　TEL 名古屋55－8031番

60周年のグリーに

福永陽一郎

敬愛する同志社グリークラブ！アナタとボクが知り合った10年以上も前の頃、ボクはボクなりに青春の日々を持っていました。そうして数多くの顔と顔が「思い出の一頁」にきざみこまれて、過ぎた日の語り草になった今日、ボクのアナタに対する情熱は、すべて60周年に賭けられてきたといっても、過言ではないようです。この４年間、３人の指揮者と５組の幹事会が、惜しまずボクに協力してくれました。今、すべての現役メンバーは、入部した最初から、ボクとのふれあいで「うた」をうたってきた諸君ばかりです。嬉しかったことも、悲しかったことも、すべて60周年のための試行錯誤だと考えて、ボクはつとめて感情のたかぶりをおさえてきました。60周年に、ボクが夢みたアナタの美しい勇姿。アポロでありディオニソスである同志社グリークラブの「音楽」。来場のみなさんを前に、アナタのために幕が上ります。

安定した技術の上にたって、無限の宇宙に翼をひろげる情感。確保されたものを、完全に自由にするという、二律背反を宿命とする20世紀の演奏芸術を探求して、ボクたちは一応の目的を達したようです。そして、日本の如何なる合唱団も、めったにこの高みに達したことがないことを思うと、ボクは、理想を実現した芸術家としての喜びをかくせません。

そして、アナタは60才。ボクが仰ぎ見るような年令で、たとえこの４年間が「同志社グリークラブのＹ・Ｆ時代」と呼ばれようとも、アナタは最初からアナタであり、未来もずっとアナタであって、「同志社グリークラブ」の名の下で、福永陽一郎なんか、ごく小さなゴマツブでしかないことは、やがて判明するでしょう。

けれども、今日の高らかな凱歌は、アナタ自身のものであると同時に、ボクにとっても、一生にいく度許されるか知れない、めったにない勝鬨である筈です。そして今夜のステージで、アナタの創りだす音楽によって、ボクは人生の花を味わいます。この歓びが、きいて下さる人たちすべてを、しあわせにすることができれば、と切に祈ります。

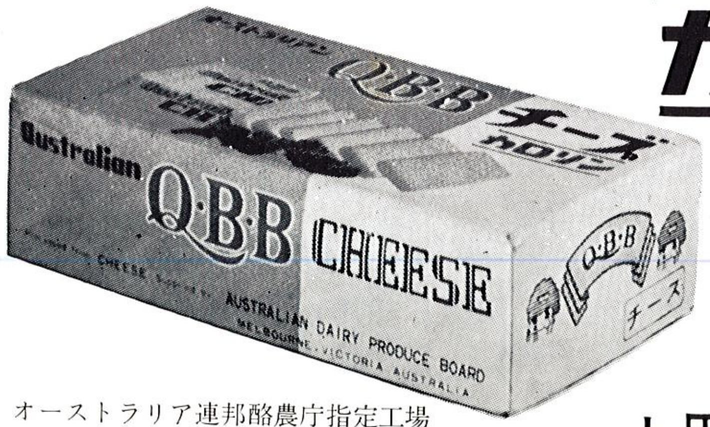
美と若さと健康を！

本場オーストラリアの風味を100エンで…

《新発売》

オーストラリアンＱ·Ｂ·Ｂチーズ

カロリン



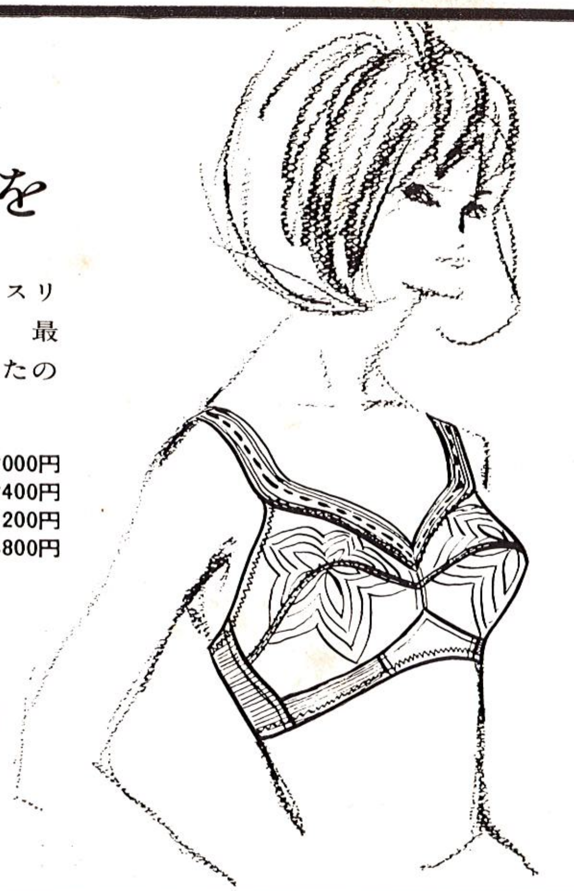
120ｇ￥100

オーストラリア連邦酪農庁指定工場

六甲バター株式会社

本社 神戸・営業所 東京・名古屋・広島・福岡

気持よくつけて
あざやかなスタイルを



ワコールブラジャーとガードル　それにスリップを　正しいサイズでお求めください　最高の品位と最新の感覚が　そのままあなたのものになります

♣肩ひものののびるストレッチブラ　500—2000円
♣ラインがかわるヒップアップガードル　1500—2400円
♣連続ヒットの花のスリップ　600—1200円
♣豪華なフルフルネグリジエ　1600—3800円

ファンデーション・ランジェリーの

Wacoal♣ ワコール

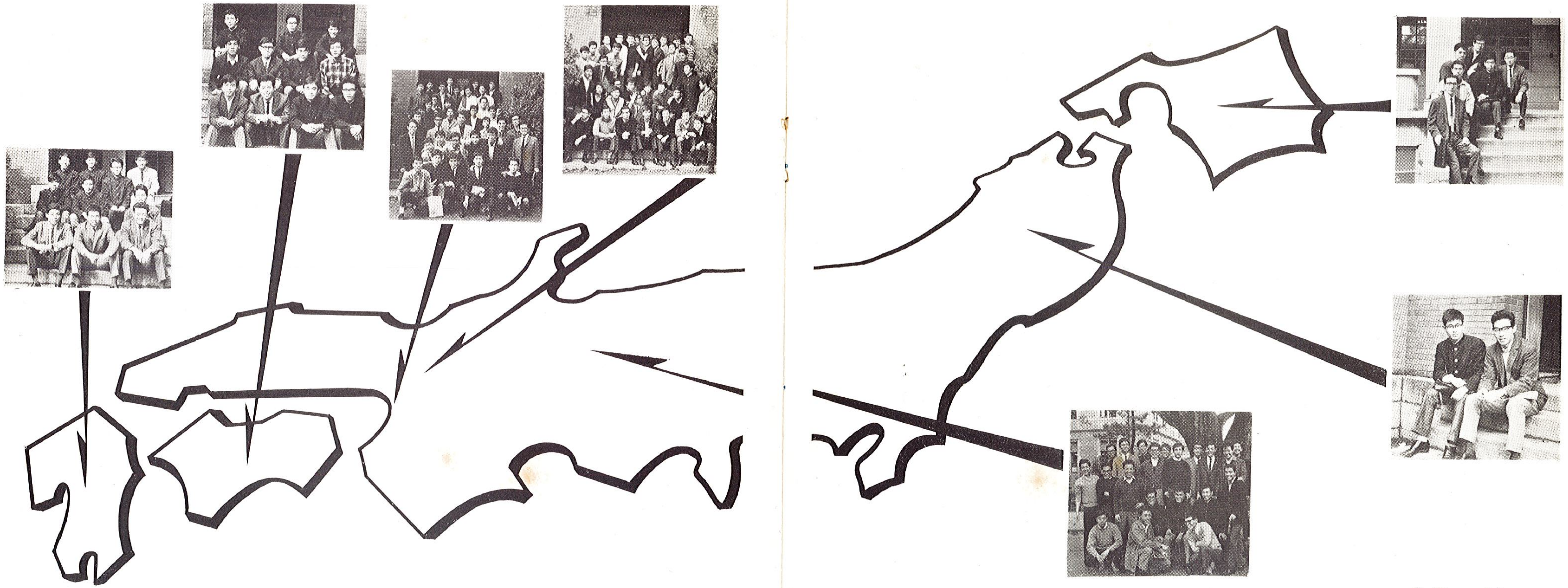
ウールメモ

シロセット液加工について……アベック歌合戦でも登場するニッケプリーツスカートにはこの加工がしてあります　パーマネントウエーブの原理が羊毛繊維に応用されたものでこの加工によって一度つけた折目やプリーツは再びプレスする必要なく雨にあってぬれてもハンガーにかけて自然に乾かすだけでもとのスタイルが保て又同時にシワの回復力も高まります　尚シロセット液加工品にはドライクリーニングが望まれます

ウールの ニッケ

ニッケショールーム／神戸元町通・大阪心斎橋筋

グリークラブ　産出地及び産出高



次頁へ ⇨

ヤマハ
アポロ ピアノ

音の芸術品
アトラスピアノ

各社ピアノ30台陳列
旭堂楽器店
京．寺町夷川上ル TEL（23）0538
4876

天下の景勝 嵐山保津川畔の宿
嵐山温泉
日本交通公社協定
日本観光旅館連盟会員
日本温泉協会会員
嵐峡館
京都市右京区嵐山元録山町11の2　電 ㊇ 0001
0002
2980

お国ぶり

北 海 道

（人）……わがクラブのブレーンが並んでいる。あらゆる意味でのエキスパーターが……。あまりの陳腐さにイイタカァナイガ「北人南食」のたとえを如実に示している……まったく当り前すぎて、いうのも腹立しい、でも京都も南の南国ですから念のため。これ以上南のヤツには……マア、アキラメテイマス。（サケ）……オイ、一杯やるべ。但し腹一杯。K君「角ビンなら30分と持たんネ」（内地）……ショッパイ川からあっちはお化がでるから行っちゃいけないとは親父の遺言だったが。（オンナ）……この文字につられて京都まで来てみたが、やっぱりオッカナイものでした。しかし僕達の血には先祖伝来のフロンティア・スピリットが脈々として流れています。恐怖とは未知なりは兵哲の言。ただひたすら開拓のクワをふるうのみ。サァヒタイに汗して毎月の送金を続けてくれる御両親の努力にむくいるためにもガンバロー❗（蛇足）……この写真はホンのサンプル程度です。まだまだいいのがいます。（写真に乗れなかった他のMENMENより）　（K・N）

東　　北

「ンめがだ、この写真コ、実力以下でねえが？」

「ンダ、ンダ。」―プロを見ていた3人のグリーメンのぼやき。

どこの連中かって❗もちろん雪の妖精と神秘の女性の住む国、東北の面々の会話では、あります。以下続き―「こえだけのエエ男そろってるどご、ほがはまンずねえべな。」

本州北端、海の向うに、蝦夷を望む、青森出身は、中野皓夫サブ・コンダクター。痩せぎすの身体に、絶望を深く滲ませ、新生のグリーを痩身にになって立つ。

（背骨が折れませんように……アーメン、神学生）

かの独眼竜、改宗の血を引くとイワレルこの男、宮城出身は将来を嘱望される高橋皓君。名だたるトップの悪声の中で、ひときは響くその悪声は、……充分トップを……

あとは言わなくても……ネッ❗

（ボッソリと「オレは、ヨツメだぞ。」）

さて、どん尻にひけえしは、小野小町の生まれ国、〝酒と○○〟の国、秋田から「ハモるんなら同志社で…」とノコノコ出て来た山男。副渉外マネ・工藤宣雄

柔和そうな顔のメガネの奥に、時折キラリと光る鋭いまなざし。

雪国特有の白い。まっくろにアカで汚れたハダ…。

女の子がホッとため息。無理ないねえ。

陰の声、「あいつ、風呂は1か月に1度きりとか言うとったぜ。」　（N・K）

中部・北陸・関東

東京オリンピックも終り、秋風が冷たく感じるころ、今年もまた定期演奏会の時期になりました。今夜皆様の前にズラリとならびましたヤロウドモの中の一翼をになっているのがわれわれ中部出身のマスラオです。少なくとも自分では「素晴らしい男性」と思っているアヅマ男達です。実はわれわれ中部出身者1回生から4回生まで一同に集まったのはこれが始めて、改めて各々とれた場所を知った訳です。

その結果このように「素晴らしき男性達」が集まってしまうことにあいなりました。これだけのヤロウ供ですからそれはそれはいろいろな奴がいます。でも昔から音楽をする者には悪人はいないといわれているように本当にいい奴ばかりです。ハモルことの美しさに魅せられて集まり、歌で結ばれた男のキズナのもとに共に歌い、共に語らい、共に遊び、その青春の歓喜は練習の苦痛を補なって余りがあります。そしてその喜びは今宵最高潮に達するのです。それは1人1人の眼の輝きをごらん下さればわかることと思います。　（T・O）

京　　都

女性の皆様今晩は!!普段はつつましやかでほろにがくそしてチョッピリ甘い京都の男性が一瞬緊張した瞬間です。なで型紳士の多い中でその例外の方がより多い事に我々は意を強くするのです。„京おんなありて京おとこなし″という命題も詭弁によれば、大和なでしこの誉れ高い京美人に相応するだけの素晴らしき男性が京都にいなくてはならない筈であります。これらの素晴らしき男性の中には心頭滅却して勉強して、も時にはジャンをして浮気をするほほえましい？者や常に恋して時にフラれる純情派。或いはその道の権威者を煙に巻く者。例のスローモーションの大家、大陸氏。ダッコチャン。長唄屋から玉ころがし屋までまことに生活価値？　を満たすに十分な要素を含んでいます。やがて御所や学校のキャンパスの銀杏の葉が朽ちる季節ともなれば鴨川のそぞろ歩きをする者や嵐山へと。又残党組はエリカ（学校喫茶室）のボックスで大同小異の雑談に花を咲かせるのです。（I・T）

京都周辺

拝啓

ここに勢揃した強者共は近畿各地より京の都へ毎日上洛せし者、近畿近畿と言ってもいささか広く、近きは十三のニイちゃん、河内の後家たおし、大和のタゴ作、神戸の波止場野郎、遠きは赤穂のニセ義士、紀ノ川の河童、丹波のイモ平と。犬で言えば雑種という所か、とかく派閥争いが激しく、阪急組、京阪組、国電組、奈良組が勢力を4分しており、毎年新入生が入部するとあるところで引抜き合戦が起り気の弱い大阪の弱井君は定期を3種類買ったとかなんとか……。

一人の生活を日記から見てみよう。

満員電車にゆられて京都駅、ハイ気ガスを胸一パイ吸って同志社前、授業も受けずにエリカでダベリ、時間がくれば練習場練習終れば河原町、恋しいあの娘とコーラをのんで、おごってやったり、またおごってやったり、10円残ったサイフを握り、終電車とはワビシイネェー　清貧の書　（A・M）

中・四国

「オーシャンと11人のダチ公」よろしくカメラに向っているのは、グリーの底辺に沈澱しているウンガの如き、数が頼りの京阪神出身の輩から畏敬のまなざしで仰がれている非常に且つグリーのエリート、中・四国地方出身者達なのであります。故郷からはるばる出稼ぎ、イヤまちがい遊学(楽)にポッと出て来て早や4年、あるものはグリーにおける「ジャン神」となり、また、あるものは「プリマドンネ」として欠くべからざる存在となり……それぞれの分野で一家言を持つようになりました。このようなすぐれた先輩達につづけとばかりにひとクセある後輩達も日夜、雀荘へ、球技場へ、また女子寮の物干し場へと日参してその日のためにと腕を磨いている今日この頃です。また厳しい入試地獄の難関を突破して来ただけあってそろって学業優秀と来た日ニヤ大変。1週間に10回もあひびきを重ねたこともあったっけなアと回想する60Wの電球の下、秋の夜。

60周年演奏会にはハバツを全面的に解消し超党体制で望もうじゃないかと物議をかもすかもすかな。　（S・D）

九　　州

日本の皆様コンバンワ。

南の国からハルバルと、足並みそろえ、

夢を追い、共にハモラン、共に歩かん❗

青年の夢と希望をひたすら唄の世界に求め、より高く、より深く、より充実した生命を愛し続ける我等。

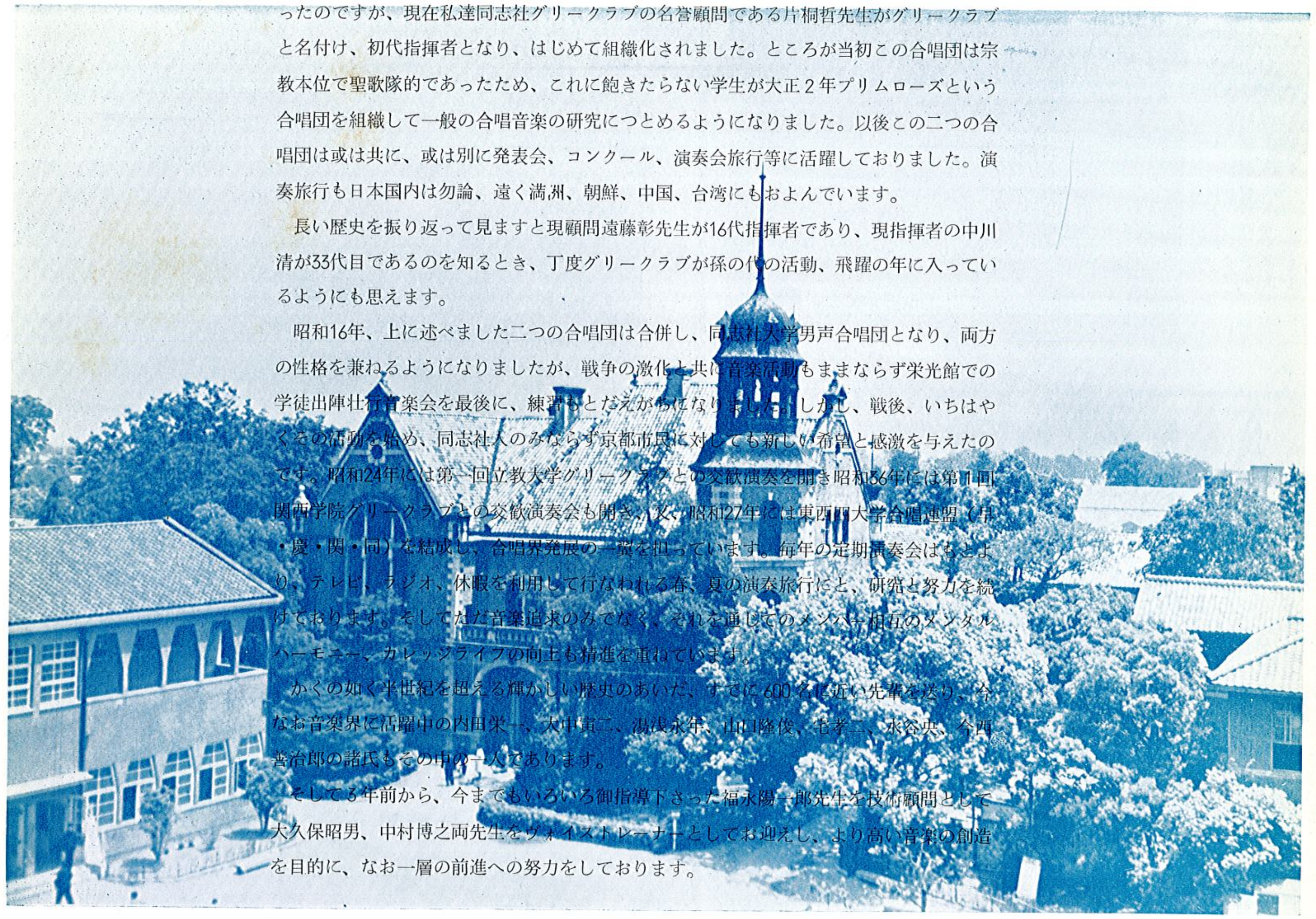
ああ男なら、我等グリーの柱とならん我等日本の大樹とならん!!

秋の陽を受けて健やかに笑う我等の胸中に、ふとしのびよる哀愁の思い。

そとは秋の夜につまびくギターの音にも似た匂いなり。(T・K)

グリークラブ60年の歩み

同志社グリークラブも今年で60歳を迎えることになりました。 現在では部員の数も140余名を有する大きな団体となりましたが、めまぐるしい歴史のうつりかわりの中で、アマチュア音楽団体として、いろいろの変遷をとげながら、一歩一歩今日まで伝統を築いて来ました。



草分け時代の明治34、5年頃は単に讃美歌を練習するための小さなグループに過ぎなかったのですが、現在私達同志社グリークラブの名誉顧問である片桐哲先生がグリークラブと名付け、初代指揮者となり、はじめて組織化されました。ところが当初この合唱団は宗教本位で聖歌隊的であったため、これに飽きたらない学生が大正2年プリムローズという合唱団を組織して一般の合唱音楽の研究につとめるようになりました。以後この二つの合唱団は或は共に、或は別に発表会、コンクール、演奏会旅行等に活躍しておりました。演奏旅行も日本国内は勿論、遠く満洲、朝鮮、中国、台湾にもおよんでいます。

長い歴史を振り返って見ますと現顧問遠藤彰先生が16代指揮者であり、現指揮者の中川清が33代目であるのを知るとき、丁度グリークラブが孫の代の活動、飛躍の年に入っているようにも思えます。

昭和16年、上に述べました二つの合唱団は合併し、同志社大学男声合唱団となり、両方の性格を兼ねるようになりましたが、戦争の激化と共に音楽活動もままならず栄光館での学徒出陣壮行音楽会を最後に、練習もとだえがちになりました。しかし、戦後、いちはやくその活動を始め、同志社人のみならず京都市民に対しても新しい希望と感激を与えたのです。昭和24年には第一回立教大学グリークラブとの交歓演奏を開き昭和36年には第1回関西学院グリークラブとの交歓演奏会も開き、又、昭和27年には東西四大学合唱連盟（早・慶・関・同）を結成し、合唱界発展の一翼を担っています。毎年の定期演奏会はもとより、テレビ、ラジオ、休暇を利用して行なわれる春、夏の演奏旅行にと、研究と努力を続けております。そしてただ音楽追求のみでなく、それを通じてのメンバー相互のメンタルハーモニー、カレッジライフの向上も精進を重ねています。

かくの如く半世紀を超える輝かしい歴史のあいだ、すでに600名に近い先輩を送り、今なお音楽界に活躍中の内田栄一、大中寅二、湯浅永年、山口隆俊、宅孝二、水谷央、今西善治郎の諸氏もその中の一人であります。

そして3年前から、今までもいろいろ御指導下さった福永陽一郎先生を技術顧問として大久保昭男、中村博之両先生をヴォイストレーナーとしてお迎えし、より高い音楽の創造を目的に、なお一層の前進への努力をしております。

利回りの最高速度!!

貯蓄の近道 7.3.7

三井の 貸付信託

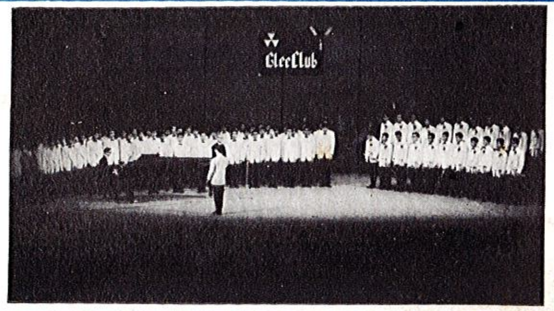
元本保証

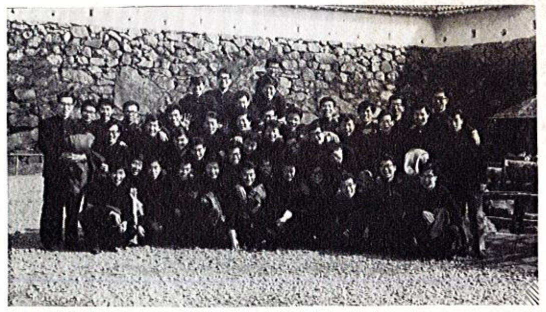
1口1万円

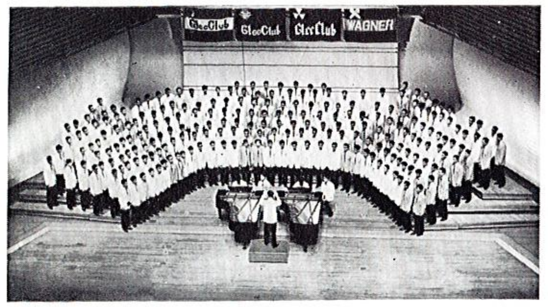
三井信託銀行

本　　店	東京都中央区日本橋室町	TEL（270）9511
神戸支店	神戸市生田区浪花町64	TEL（33）4641
京都支店	京都市下京区四条通東洞院	TEL（23）8251
広島支店	広島市研屋町3	TEL（21）9251
金沢支店	金沢市下提町10	TEL（31）4221
大阪支店	大阪市東区北浜2丁目	TEL（202）3461
大阪南支店	大阪市南区三津寺町20	TEL（211）9056
梅田支店	大阪市北区小松原町27	TEL（313）3181
四国支店	高松市紺屋町9	TEL（2）5651

同志社グリー１年のあしあと







1963	11月３日	創立59周年定期演奏会	京都会館第１ホール
	11月４日	〃	大阪毎日ホール
	11月10日	ＰＴＡコーラス　出演	京都会館第１ホール
	〃	〝音楽の夕べ〟　出演	奈良郡山
	11月16日	島木英夫教授古稀記念祝賀会　出演	国際ホテル
	11月17日	綾部労音　出演	綾部
	11月24日	同志社大演奏会　出演	栄光館
	11月27日	〃	祇園会館
	12月７日	クリスマス演奏会（筑豊炭田救済チャリティ演奏会）	栄光館
1964	１月12日	Ｏ.Ｂとの合同新年会	国際ホテル
	１月16日	フェアウエル・コンサート	京都会館第１ホール
	３月７日～22日	春季演奏旅行（姫路、福山、広島、岡山、尾道、因ノ島、小倉）	
	３月21日	卒業式出席	栄光館
	４月８日	入学式出席	栄光館
	４月25日	京都ライオンズクラブ総会　出演	京都会館第１ホール
	５月12日	同志社コーラス　出演	新聞ホール
	５月30日	新入生歓迎演奏会	大谷ホール
	６月７日	第16回立教大学グリークラブとの交歓演奏会	神田共立講堂
	６月13日	第13回東西四大学交歓演奏会	神戸国際会館
	６月14日	〃	大阪フェスティバルホール
	６月28日	京都合唱祭　出演	西本願寺会館
	７月17日	関西テレビ　出演	
	７月20日～８月10日	夏季演奏旅行（奈良、四日市、一宮、伊勢、静岡、浜松、松本、長野、新潟、仙台、福島、秋田、盛岡、函館）	
	９月７日～12日	夏季合宿	野尻湖畔
	９月23日	京阪神教会高校生大会　出演	栄光館
	11月２日	朝日放送　出演	
	11月18日	創立60周年定期演奏会	大阪毎日ホール
	11月23日	〃	京都会館第１ホール
	11月28日	同志社ＥＶＥ大音楽会	栄光館
	11月29日	〃	〃
	11月30日	創立60周年記念神戸演奏会	神戸国際会館
	12月４日	〃　東京演奏会	東京文化会館大ホール

比叡京福ランド

八瀬レジャーセンター
（営業時間　A.M.9.00～P.M.5.00）
★ 海水水族館
★ ジェット噴水
★ ミニカーホール
世界列車模型コーナー
ミニカーサーキット
音声操縦コーナー
★ 屋外遊戯場
★ 室内遊戯場
★ ローラースケート場
★ グランドプール
★ レストラン

山頂へはケーブルカーロープウエイで

山頂遊園
（A.M.8.00～P.M.5.30）
回転展望閣
自然科学舘
高山植物園
蛇が池人工スキー場

京福電鉄　京都バス

おしらせ

同志社グリークラブ創立60年度卒業生の為の Farewell Concert

送別演奏会
とき　1965年１月14日（木）午後６時30分
ところ　京都会館第一ホール

同志社グリークラブ創立60周年

記念レコード発売！

内容　記念演奏会抜萃　30cm ＬＰモノラル盤
曲目　カレッジ・ソング、大学歌、ミサ、シューベルト歌曲集
　　　フランス民謡、我が歳月
定価　¥ 1,100　（郵送料を含む）
申込期日　11月１日より予約申込受付中
　　　　　当演奏会場にても受付ます

おしゃれ服
貴女のおしゃれを最高に生かすオリエンタル！
デパート・有名洋装店でお求め下さい。
京都　オリエンタル　東京

建築とともに生きる
株式会社 竹中工務店
取締役社長　竹中錬一
本店　大阪市北区堂島中二丁目三〇
電話　大阪（312）1251番　大代表
営業所　札幌・仙台・東京・横浜・静岡・名古屋・富山
京都・神戸・岡山・広島・高松・北九州・福岡

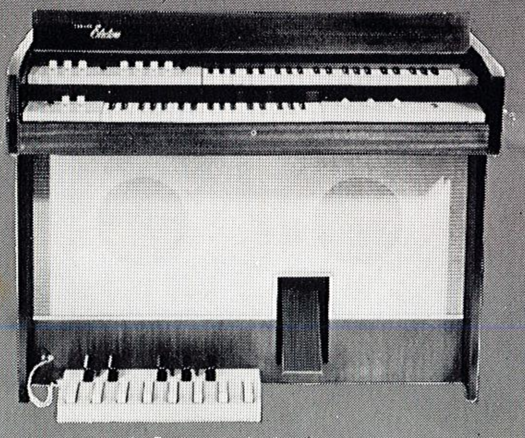
Manufacturers & Exporters
of
Embroideries, Laces & Tricots

NIPPON LACE CO. LTD.
KYOTO, JAPAN

B-3型

みんなが待っていた
ホームタイプ誕生!!

本格的な２段鍵盤です
クラシックからポピュラーまで　音楽をよりダイナミックに楽しめる新しい楽器〈エレクトーンＢ−３〉におきめ下さい



¥ 120,000
ベースボックス¥ 17,000
イス　¥ 3,000

ヤマハ
エレクトーン
YAMAHA
日本楽器

名誉顧問	片桐　哲
顧問	遠藤　彰
技術顧問	福永陽一郎
ヴォイス・トレーナー	大久保昭男
〃	中村博之

—— 役　員 ——

幹事長	小室泰司
指揮者	中川　清
副指揮者	中野皓夫
内政	木下利彦
外政	西村義之
渉外	滝沢裕人
会計	橋詰崇史
ステージ	丸山創作
庶務	栗山昭男
副渉外	工藤宣雄
文連常任委員	鹿毛民雄
六十周年記念事業実行委員長	小亀　豊

パート・リーダー

Ⅰ Ten.	竈　英夫
Ⅱ Ten.	波部光宏
Ⅰ Bass	山本忠義
Ⅱ Bass	木村忠文

Ist. Tenor

岸本修一	経4	洛星高
大熊政次	商4	岡山操山高
伊達　宣	経4	国泰寺高
山田至孝	商4	奈良高
影田武道	法3	豊津高
竈　英夫	経3	帯広柏葉高
北村徹男	商3	扇町商高
北山　良	法3	清水谷高
小室泰司	法3	旭川北高
佐々木信弘	文3	赤穂高
高柳繁夫	法3	高志高
上田正治	法3	同志社高
池田研一	経2	上田高
鹿毛民雄	経2	福岡高
河南克彦	商2	篠山鳳鳴高
鹿野　勝	経2	岸和田高
児玉元彦	商2	新潟高
森山宏昭	商2	清水谷高
奥村勝英	経2	桐蔭高
沢井浩一	商2	大阪学芸大附属高
科野輝蔵	工2	大阪学芸大附属高
山根　礶	法2	洛星高
荒井　直	工1	四日市高
大堂　仁	経1	盛岡一高
原　康之	法1	矢上高
磯谷賢一	経1	鴨沂高
菊川　勇	経1	市岡高
熊谷信治	経1	修猷館高
鈴木悦義	経1	函館東高
高橋　皓	法1	仙台一高
富井和夫	経1	金沢二水高
鶴戸博之	文1	嘉穂高
梅崎邦奉	工1	東筑高

IInd Tenor

土生邦彦	経4	小倉高
小宮山紀夫	法4	同志社高
松原　毅	経4	同志高
西井正彦	神4	鳴尾高
奥野晋生	経4	三原高
山口達夫	経4	紫野高
秋田洋二	商3	同志社高
波部光宏	商3	篠山鳳鳴高
石田嘉彦	文3	滝川高
小早川徳宏	法3	同志社高
小亀　豊	経3	同志社高
村橋福一郎	経3	一宮高
中村三喜雄	法3	同志社香里高
中野皓夫	法3	盛岡一高
尾山禎治	商3	帯広三条高
吉田圭一郎	文3	奈良高
藤井英明	工2	尼崎高
石黒　武	法2	藤島高
岩谷誠之	経2	大阪桃山学院
近藤恭司	工2	東海高
工藤宣雄	経2	秋田高
佐藤邦良	商2	前橋高
湯浅康平	経2	園部高
深木善治郎	経1	長田高
松田悠蔵	経1	熊本高
三牧正稔	文1	春日丘高
村岡健二	経1	東海高
室川正寛	文1	金沢桜丘高
中島　暁	経1	旭丘高
野間克志	経1	福知山高
太田陸夫	経1	山城高
田中聰悟	工1	大嶺高
魚谷庄司	商1	豊浦高
山根　広	文1	洛星高

Baritone

西川紀行	商4	仙台二高
林　泰夫	経4	西京高
磯部俊英	文4	同志社高
筧　正彦	工4	同志社香里高
川北純二	商4	泉陽高
内藤秀樹	法4	浜松西高
中川　清	経4	室蘭清水丘高
渋江膺一	文4	福岡高
竹上一郎	経4	山城高
穴井久光	法3	大分上野丘高
藤田昌男	商3	高槻高
橋詰崇史	法3	綾部高
丸山創作	文3	同志社高
溝部昭征	文3	奈良高
森田恒孝	法3	城南高
村西耕爾	経3	同志社高
中山健三	商3	滝川高
小川　徹	経3	泉丘高
杉原　浩	商3	東海高
滝沢裕人	経3	上田高
山本忠義	経3	洛北高
吉田　晋	商3	伊丹高
遠藤一男	法2	藤枝東高
木村正夫	工2	今宮高
槙　志郎	文2	旭ケ丘高
三木武彦	商2	国泰寺高
西村　肇	商2	洛北高
白井　孝	経2	浜松北高
館　和彦	文2	桂高
植松康男	経2	同志社高
吉田孝昭	経2	桃山高
遠藤正俊	文1	長野高
林　浩一	経1	同志社高
久野春雄	工1	福岡高
井本昌男	経1	松示高
楠本　栄	経1	今治南高
坂上　剛	経1	長崎西高
高橋正佳	経1	大聖寺高
横野　守	商1	山崎高

Bass.

足立能成	商4	同志社香里高
天田　祐	工4	高崎高
堀部勝也	法4	洛東高
楠本英雄	法4	同志社高
西部克己	商4	洛東高
清水昭彦	法4	宇和島南高
安中幹夫	工4	観音高
木村忠文	経3	同志社高
木下利彦	経3	紫野高
木ノ山登	経3	桂高
西村義之	法3	堀川高
大原康弘	商3	一条高
里田喜浩	商3	奈良高
上田雄也	法3	帯広柏葉高
山口剛男	商3	中村高
出口正昭	商2	伊勢高
菊地洋一	商2	夕張北高
栗山昭男	経2	紫野高
永松　進	商2	下関西高
中島東雄	経2	湊川高
渋谷和彦	経2	同志社高
椎村尚平	工2	洛北高
外村俊夫	商2	洛北高
八尾　章	法2	北海高
米原一光	法2	嵯峨野高
治村忠男	商2	清水谷高
入野賢二	商1	阪南高
神谷洋司	文1	安城高
中根敏雄	法1	西京高
佐々木求	文1	修道高
佐藤康夫	工1	福岡高
清水郁郎	商1	寝屋川高
杉山孝雄	文1	沼津東高
柳原高志	法1	同志社高

International Hotel Kyoto

京都国際ホテル
TEL. 23-9171

ごあいさつ

秋が深まり音楽シーズンの訪れと共に、多くの演奏会が、あちこちでひらかれております。

私達同志社グリークラブも、今宵此処に開催できました第60回定期演奏会に、皆様お忙しい中を多数お出まし下さいまして、部員一同心より感謝しております。

同志社大学に、グリークラブの灯がともされて今年で60年。その間幾多の試錬に会いながらも、先輩諸兄の御努力や、周囲の方々の暖い御理解によりまして、その灯はここまで受け継がれてまいりました。

本年は、同志社グリークラブ創立60周年にあたり、その灯を更に一層輝かしいものとする為に、そして今後のクラブにとっても、部員一人一人にとっても、道標べとなる充実した年となるように努力してまいりました。「60周年を立派な年にしよう!」この言葉は、ここ数年来私達のクラブにおいては一種の合言葉でした。そしてその目標を今日のこの定期演奏会と定めて励んでまいりました。その日頃の錬磨の成果を、このような多数の皆様にお聴きいただく幸せを感謝しつつ、終始誠意と若人の熱情をこめて演奏してゆきたいと思います。

当然のことながら私達は音楽的にも未熟で未完成です。また現在部員百数十人と発展しましたグリークラブも、新たな問題や課題をかかえております。私達も先輩諸兄同様、それらのひとつひとつを克服してゆきたいと思います。

このようにして60年以前にともされた灯が、決って消えることのない、そして65年、70年、80年……と年々その輝きをましてゆく生命力あふるる灯としてゆく為に、今宵の演奏会を通して、更に一歩前進する事を願っております。どうぞ皆様最後迄お聴きになり、厳しい御批判と御指導をいただき、私達の前進の糧とさせていただけますならば幸に存じます。

(同志社グリークラブ)

サンヨー蛍光灯器具

KS-2128M型

・お部屋のムードをかえるソフトな光……。
・シックなデザイン。

明視スタンド

SANYO
三洋電機株式会社

うたごえが〈ハモる〉、心と心が〈ハモる〉おしゃれが〈ハモる〉。ハーモニーするというのを略して〈ハモる〉。“ハモるおしゃれ”これができれば一人前、高度なおしゃれ作法です。色，柄，素材のハーモニー、流行のエスプリを追求する流行のパイオニア・ワンダフルテックスなら安心です。ドレスアップしたときの満足感、幸福感はまた格別、有名洋装店、デパートで“ワンダフルテックス”とご指名下さい。ヴァラエティ豊富です。

ワンダフル テックス

MARUMASU CO., LTD/KYOTO · TOKYO